

環境経営レポート



2020年度版（2020年6月～2021年5月）

第9版 作成日：令和3年8月 1日

更新日：令和4年2月 16日

岳陽産業有限公司



環境報告
エコアクション21
認証番号 0008315

目 次

1. 組織の概要	-----	1
(1) 事業所名及び代表者名		
(2) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先		
(3) 所在地		
(4) 事業内容		
(5) 事業規模		
(6) 会社履歴		
(7) 廃棄物処理料金	-----	2
(8) 許可の内容		
(9) 環境関連技術資格取得状況		
(10) 保有施設の概要	-----	3
(11) 組織図	-----	4
(12) 産業廃棄物中間処理事業	-----	5
2. 環境経営方針	-----	6
(1) 基本理念		
(2) 行動方針		
3. 中期環境経営目標	-----	7
4. 単年度環境経営目標の実績		
5. 環境負荷(3年間)の実績		
6. 2020年度環境経営目標の実績(詳細)	-----	8
7. 中期環境経営計画	-----	11
8. 環境経営計画の取組結果とその評価、 次年度の取組内容	-----	12
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	-----	17
(1) 環境関連法規等の遵守状況		
(2) 違反、訴訟等の有無		
10. 代表者による全体の評価と見直し、指示	-----	18

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

岳陽産業有限会社

代表取締役 望月 茂



(2) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 鈴木 美穂

TEL : 0545-61-1403 (代)

FAX : 0545-61-1578

E-mail : gakuyou@ai.tnc.ne.jp

(3) 所在地

本社事務所 〒416-0939 静岡県富士市川成島156番地の2号

駐車場 〒416-0933 静岡県富士市中丸229番地の1号

中間処理施設 〒417-0002 静岡県富士市依田橋字江堀305番2

(4) 事業内容

認証登録対象範囲

一般及び産業廃棄物処理業（収集・運搬）

一般廃棄物収集運搬受託事業

産業廃棄物中間処分業（破碎）

(5) 事業規模

法人設立	昭和37年7月20日		
資本金	壹千萬（円）		
決算月	5月		
売上高	134百万円（第59期）		
従業員数	10名（2021年6月現在）		
延べ床面積	（本社）396㎡ （中間処理施設）1,015㎡		
収集運搬処理実績	2018年度	2019年度	2020年度
産業廃棄物	2,384.7（ト）	2,921.2（ト）	2168.7（ト）
特別管理産業廃棄物 （感染性廃棄物）	0.018（ト）	0.024（ト）	0.020（ト）
事業系一般廃棄物	465.2（ト）	468.7（ト）	511.6（ト）
家庭系一般廃棄物 （富士市より受託分）	2,427.1（ト）	2,491.3（ト）	2,288.5（ト）
産業廃棄物中間処分量	193.8（ト）	245.5（ト）	220.8（ト）

(6) 会社履歴

- 昭和37年 7月 : 会社設立
- 平成元年 2月 : 静岡県産業廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成5年 3月 : 富士市一般廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成12年 5月 : 富士宮市一般廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成18年 4月 : 静岡市（清水区）一般廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成18年 7月 : 電子マニフェストシステム登録
- 平成19年 7月 : 小山町一般廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成22年 9月 : 一般貨物運送事業開始
- 平成24年 5月 : エコアクション21認証・登録(0008315)
- 平成27年 12月 : 静岡県特別管理産業廃棄物収集運搬業許可取得
- 平成28年 11月 : 静岡県産業廃棄物処分業許可取得

(7) 廃棄物処理料金

収集運搬料金につきましては、処理量・運搬距離により算定致します。
弊社担当 望月 (TEL: 0545-61-1403) までご相談ください。
無料にてお見積り致します。

(8) 許可の内容

許可内容	許可番号	許可年月日	有効期限
富士市一般廃棄物処理業	富士市許可第1-1-05号	令和2年 4月1日	令和4年 3月31日
富士宮市一般廃棄物処理業	富生許第5号	令和2年 4月1日	令和4年 3月31日
静岡市一般廃棄物処理業	静岡市第10059号	令和2年 4月1日	令和4年 3月31日
小山町一般廃棄物処理業	小くく許可第13号	令和2年 4月1日	令和4年 3月31日
静岡県特別管理 産業廃棄物収集運搬業	第2251047803号	令和2年 12月3日	令和7年 12月2日
	感染性産業廃棄物		
静岡県産業廃棄物収集運搬業	第2201047803号	平成29年 7月3日	平成34年 7月2日
	廃プラスチック類(石綿含有廃棄物を除き、水銀使用製品産業廃棄物を含む。) 、金属くず(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず(石綿含有廃棄物を除き、水銀使用製品産業廃棄物を含 む。)、がれき類(石綿含有廃棄物を除く。)、汚泥、廃油、紙くず、木くず、繊維 くず、 ばいじん 以上10品目		
優良 静岡県産業廃棄物処分業 (中間処分・破碎処分)	第2201047803号	令和3年 11月10日	令和10年 11月9日
	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器 くず、 がれき類、紙くず、木くず、繊維くず 以上7品目		

(9) 環境関連技術資格取得状況

望月 茂

産業廃棄物処理業又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

収集・運搬課程(更新) 平成28年6月 第516023144号
収集・運搬課程(更新) 2019年11月 第519103143号
収集・運搬課程(更新) 2020年 8月 第520294543号

産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

処分課程(新規) 平成28年10月 第215115092号
処分課程(更新) 2020年12月 第620658501号

鈴木 美穂

産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

収集・運搬課程(新規) 平成23年1月 第110092056号

鈴木 伸彦

産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会

収集・運搬課程(新規) 平成27年10月 第115059050号

実施者：財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター

	車体の形状	メーカー	積載量 (t)
1	塵芥車	いすゞ	2.65
2	塵芥車	日野	2.55
3	塵芥車	いすゞ	2.55
4	塵芥車	いすゞ	1.95
5	塵芥車	ニッサンディーゼル	2.00
6	塵芥車	日産	2.00
7	塵芥車	三菱	1.85
8	塵芥車	日野	1.55
9	脱着装置付コンテナ専用車	いすゞ	2.35
10	脱着装置付コンテナ専用車	ニッサンディーゼル	3.75
11	脱着装置付コンテナ専用車	日野	7.90
12	キャブオーバー	ニッサンディーゼル	4.10
13	キャブオーバー	日野	3.00
14	キャブオーバー	いすゞ	3.10
15	バン	三菱	1.20
16	脱着装置付コンテナ専用車	三菱	7.90



(11) 組織図

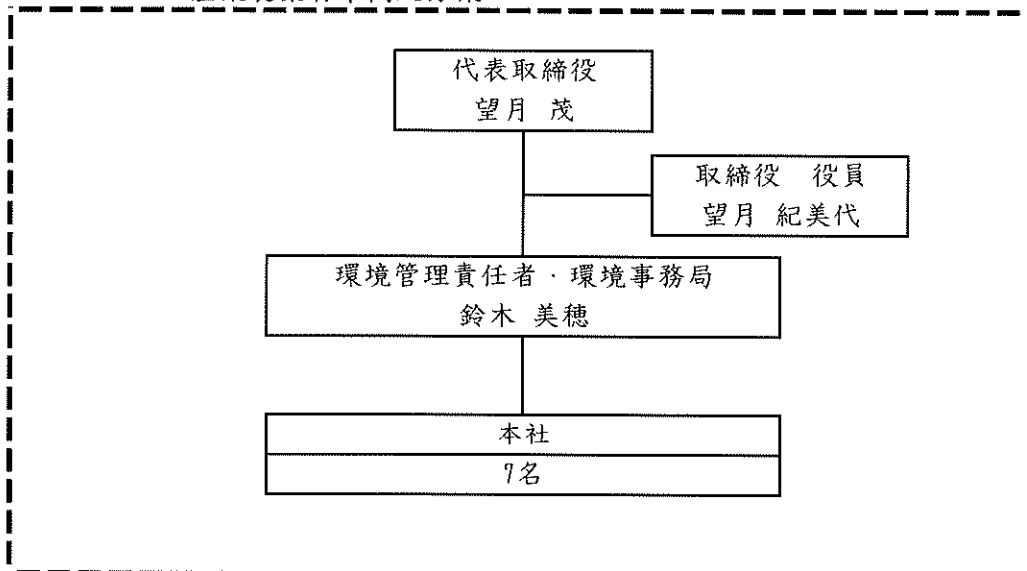
制定	2011/8/1	改訂	2014/2/1	改訂	2017/9/1
改訂	2011/11/15	改訂	2014/4/10	改訂	2018/4/1
改訂	2013/6/1	改訂	2015/2/1	改訂	

対象範囲：一般及び産業廃棄物収集運搬業

一般廃棄物収集運搬受託事業

組織・全活動

産業廃棄物中間処分業



担当	役割・責任・権限
代表者 (代表取締役)	<ul style="list-style-type: none"> ○環境経営方針を定める。エコアクション21に関する代表責任者 ○エコアクション21実施における人材、設備、費用を用意する ○環境管理責任者の任命を行う ○環境マネジメントシステムの見直し・指示
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○環境マネジメントシステム全体の構築、運用、維持に関する実務上の権限を有する ○システムの実績を代表者に報告 ○環境マネジメントシステムの構築、実施及び運用管理 ○環境事務局の文書作成に対するチェック及び改訂の指示
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ○エコアクション21における文書の作成（代表者のサポート） <ul style="list-style-type: none"> ・環境経営目標及び環境経営計画案の作成 ・環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況のチェック ・取組に必要な場合の手順書案 ・事故及び緊急事態の想定結果及びその対応策の想定 ・環境負荷の自己チェック、取組の自己チェックの実施 ○環境経営レポートの作成
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> ○各部門における環境マネジメントの実施 ○各記録の実施 ○問題点のチェック及び予備処置の実施 ○緊急事態の試行及び訓練の実施
全社員	<ul style="list-style-type: none"> ○環境経営方針の確認・理解 ○各個人における環境マネジメントシステムの実施

(12) 産業廃棄物中間処理事業概要

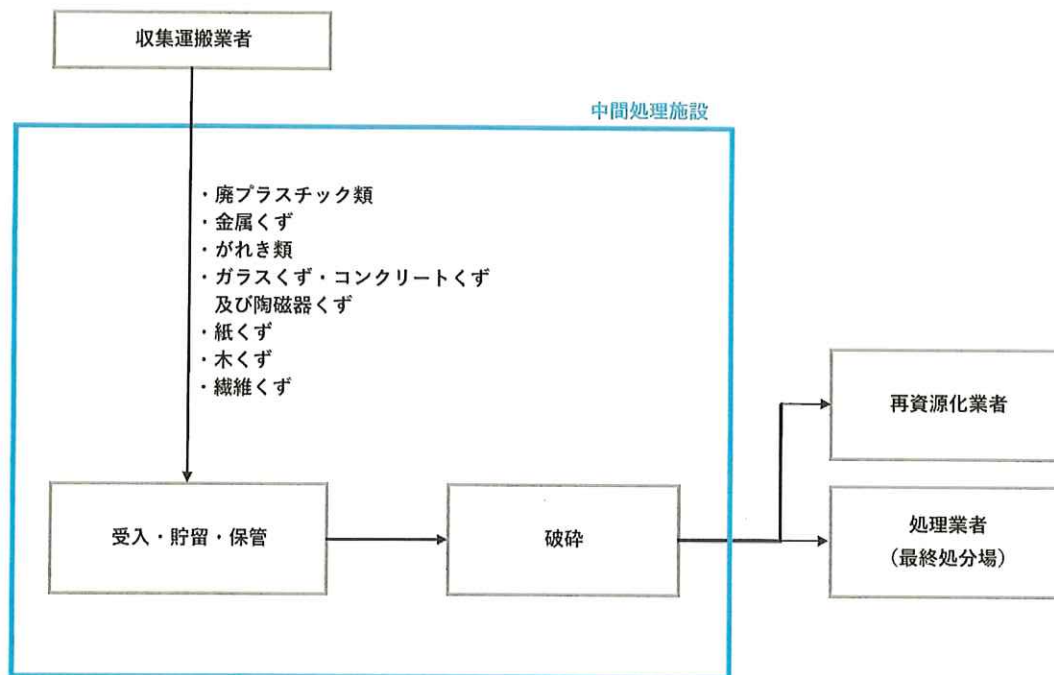
〈処理施設の種類〉 破碎施設

〈産業廃棄物の種類及び処理能力〉

・ 廃プラスチック類	2.88 t/日(8h)	・ 金属くず	2.65 t/日(8h)
・ がれき類	4.32 t/日(8h)	・ 紙くず	1.82 t/日(8h)
・ 木くず	2.50 t/日(8h)	・ 繊維くず	2.43 t/日(8h)
・ ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	3.15 t/日(8h)		

〈処理方式/処理工程図〉

中間処理施設 (静岡県富士市依田橋)



直前1年間の産業廃棄物の一連の処理の工程 (令和2年6月~令和3年5月)



2. 環境経営方針

【基本理念】

岳陽産業有限会社は事業活動を通じ、廃棄物の分別資源化に取り組み、環境負荷の低減を図り、次世代へ繋がる環境保全活動の継続的な改善を推進をします。

【行動指針】

1)環境活動を展開し、二酸化炭素排出量・廃棄物排出量・総排水量の削減

- ①収集運搬車両のエコドライブを実践し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。
- ②事務所の節電を行い、二酸化炭素の排出を削減します。
- ③上水道の使用量削減に取り組みます。
- ④廃棄物の分別の徹底による再資源化、リサイクル率の向上に努めます。

2)環境関連法規等の遵守

当社業務に適用される環境関連法規等を遵守します。

3)環境に配慮した物品の調達と地域社会貢献推進

- ①グリーン購入の推進に取り組みます。
- ②廃棄物排出事業者、住民に対して分別排出の指導・支援に努めます。
- ③地域奉仕活動等に積極的に参加します。

4)電子マニフェストの導入後の活用、継続、維持

5)環境コミュニケーションの積極的実施

社外においては、環境経営レポートを公開し、利害関係者とより良いコミュニケーションを実践します。

この環境経営システムを効果的・効率的に推進していく為、全従業員に周知し、意識を高めて取り組んでいきます。

2011年8月1日制定
2020年6月1日改定(2)

岳陽産業有限会社
代表取締役 望月 茂

3. 中期環境経営目標

項目	単位	2020年	2021年	2022年
CO2総排出量	kg-CO2	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
収集運搬量1tあたりのCO2	CO2/t	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
電気使用量	kWh	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
灯油	ℓ	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
液化石油ガス	kg	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
ガソリン	ℓ	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
軽油	ℓ	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
収集運搬1tあたりの軽油量	ℓ/t	前年度より-1%	前年度より-1%	前年度より-1%
グリーン購入	%	購入金額の81%	購入金額の82%	購入金額の83%
本来業務での取組	件	年6回	年6回	年6回

※事務所内の廃棄物等総排出量は少量で測定不可の為、目標値を設定せず分別等活動のみとする

4. 単年度環境経営目標の実績

※電力の実排出係数は2018年度 0.455 (kg-CO2/kWh)

項目	単位	基準 (昨年度)	目標 (-1%)	2020年度実績	評価	
CO2総排出量	kg-CO2	149,761.1	148,263.4	145,818.2	○	
収集運搬量1tあたりのCO2	CO2/t	24.4	24.2	29.3	×	
電気使用量	(本社)	kWh	11,258	11,145.4	12,391.0	×
	(依田橋倉庫)	kWh	674	667.3	923.0	×
灯油	ℓ	270	267.3	274.0	×	
液化石油ガス	kg	11.5	11.4	12.5	×	
ガソリン	ℓ	7,199	7,127.0	6,105.0	○	
軽油	ℓ	48,895	48,406.1	48,402.0	○	
収集運搬1tあたりの軽油量	ℓ/t	8.0	7.9	9.7	×	
水使用量	m ³	296	293.0	301.0	×	
グリーン購入	%	93.9	購入金額の81%	89.0	○	
本来業務での取組	件	年6回	年6回	年6回	○	

5. 環境負荷(3年間)の実績

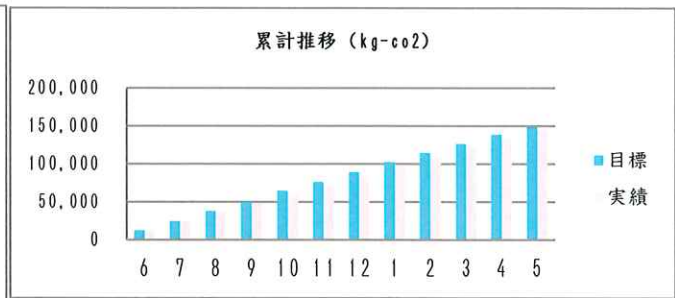
※電力の実排出係数は2018年度 0.455 (kg-CO2/kWh)

項目	単位	2018年	2019年	2020年	
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	139,482.69	149,761.05	145,818.23	
収集運搬量1tあたりのCO2	CO2/t	25.5	24.4	29.3	
電気使用量	(本社)	kWh	11,258	12,452	12,391
	(依田橋倉庫)	kWh	674	1,182	923
灯油	ℓ	254	270	274	
液化石油ガス	kg	12.4	11.5	12.45	
ガソリン	ℓ	7,266	7,199	6,105	
軽油	ℓ	43,180	48,895	48,402	
収集運搬1tあたりの軽油量	ℓ/t	7.9	8.0	9.7	
水使用量	m ³	312	296	301	
収集運搬量	産業産業廃棄物	t	2,384.7	2,921.1	2,168.7
	特別管理産業廃棄物(感染性廃棄物)	t	0.018	0.024	0.020
	事業系一般廃棄物	t	465.2	468.7	511.6
	家庭系一般廃棄物(富士市より受託分)	t	2,427.1	2,491.3	2,288.5
産業廃棄物中間処分量	t	193.8	245.5	220.8	

6. 2020年度環境経営目標と実績（詳細）

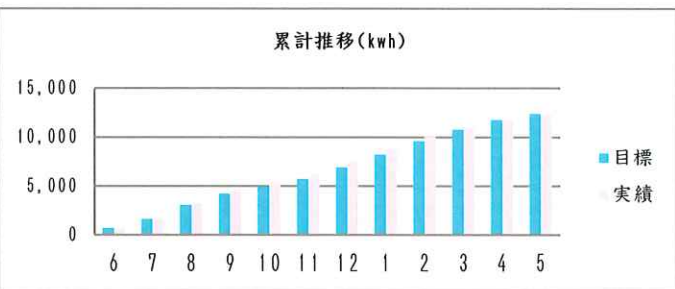
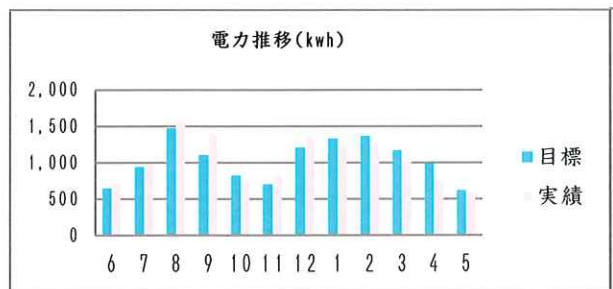
二酸化炭素 総排出量 (kg-co2)			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	月間	目標	11,790	12,349	12,935	13,096	13,559	11,845	13,371	12,760	12,564	11,640	12,183	10,278
		実績	11,318	12,899	12,595	11,824	12,070	11,076	12,943	12,570	11,011	13,801	12,311	11,400
	累計	目標	11,790	24,140	37,074	50,171	63,730	75,575	88,947	101,707	114,271	125,911	138,094	148,372
実績		11,318	24,217	36,812	48,637	60,707	71,782	84,725	97,295	108,306	122,107	134,418	145,818	
評価			○	×	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



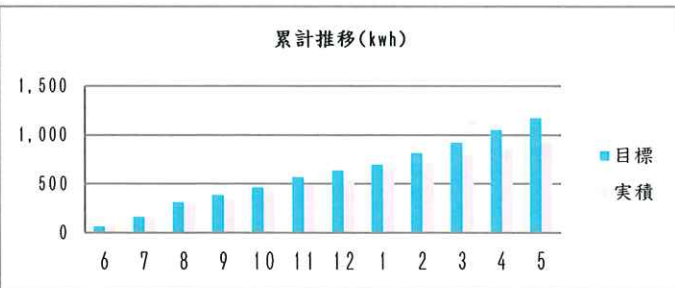
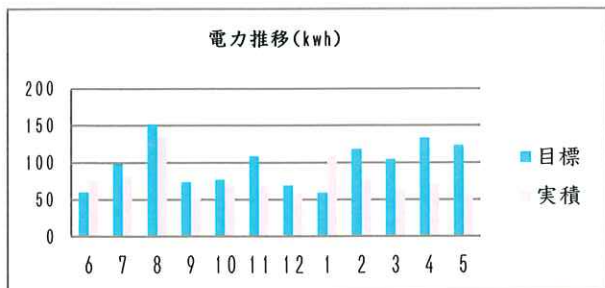
電力使用量 本社 (kwh)			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	月間	目標	644	939	1,470	1,101	819	697	1,200	1,328	1,360	1,163	989	619
		実績	709	976	1,570	1,404	723	825	1,362	1,208	1,263	1,009	758	584
	累計	目標	644	1,582	3,052	4,153	4,972	5,669	6,869	8,196	9,556	10,720	11,709	12,327
実績		709	1,685	3,255	4,659	5,382	6,207	7,569	8,777	10,040	11,049	11,807	12,391	
評価			×	×	×	×	△	×	×	△	△	△	△	△

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



電力使用量 依田橋倉庫 (kwh)			6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	月間	目標	59	98	151	73	76	108	68	58	118	104	133	123
		実績	77	82	136	51	71	69	59	109	77	63	72	57
	累計	目標	59	157	309	382	458	566	635	693	811	915	1,047	1,170
実績		77	159	295	346	417	486	545	654	731	794	866	923	
評価			×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○

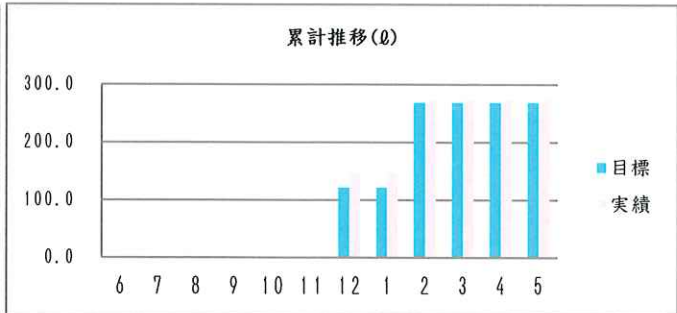
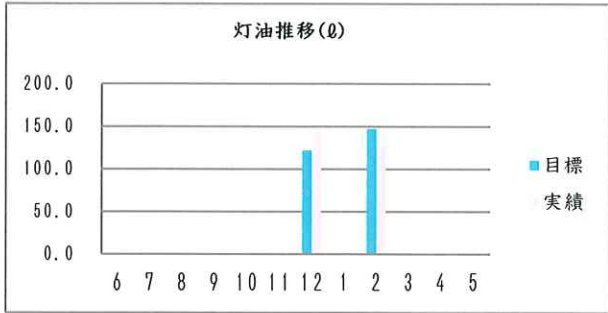
※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



2020年環境経営目標と実績（詳細）

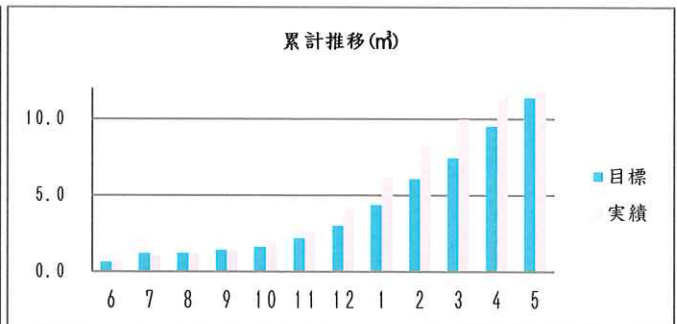
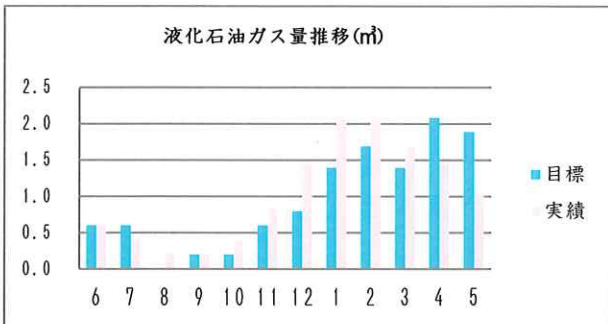
灯油使用量 (ℓ)	月間	目標	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
		実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	148.0	0.0	126.0	0.0	0.0	0.0
	累計	目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	120.8	120.8	267.3	267.3	267.3	267.3
		実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	148.0	148.0	274.0	274.0	274.0	274.0
	評価		-	-	-	-	○	○	×	△	×	×	△	△	

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



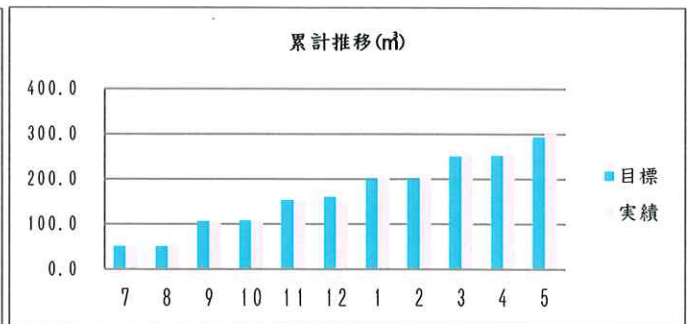
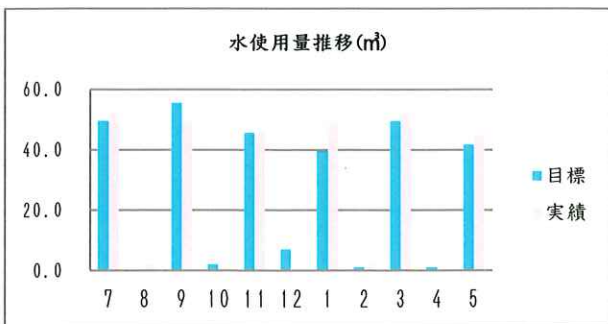
液化石油ガス量 (プロパンガス) (kg)	月間	目標	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
		実績	0.6	0.6	0.4	0.2	0.2	0.4	0.8	1.4	2.1	2.1	1.7	1.4
	累計	目標	0.6	1.2	1.2	1.4	1.6	2.2	3.0	4.4	6.0	7.4	9.5	11.4
		実績	0.6	1.0	1.2	1.5	1.9	2.7	4.1	6.2	8.3	10.0	11.4	12.5
	評価		○	○	△	△	×	×	×	×	×	×	△	△

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



水使用量 (m³)	月間	目標	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
		実績	2.0	49.5	2.0	55.4	2.0	45.5	6.9	39.6	1.0	49.5	1.0	41.6
	累計	目標	1.0	50.5	50.5	105.9	107.9	153.5	160.4	200.0	201.0	250.5	251.5	293.0
		実績	2.0	54.0	56.0	106.0	107.0	153.0	153.0	202.0	204.0	256.0	256.0	301.0
	評価		×	×	×	△	○	△	○	×	×	×	△	×

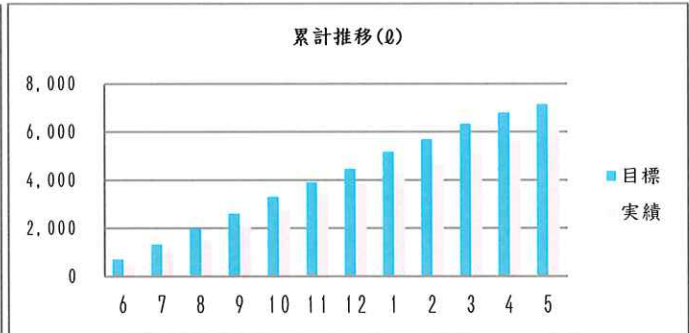
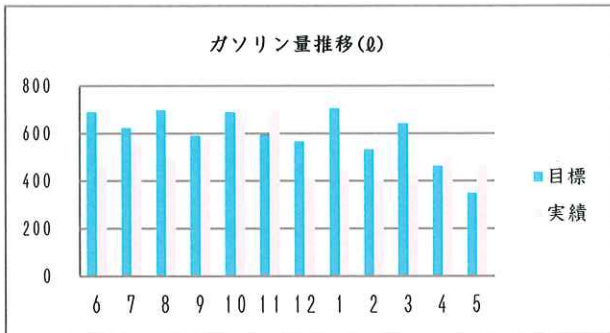
※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



2020年環境経営目標と実績（詳細）

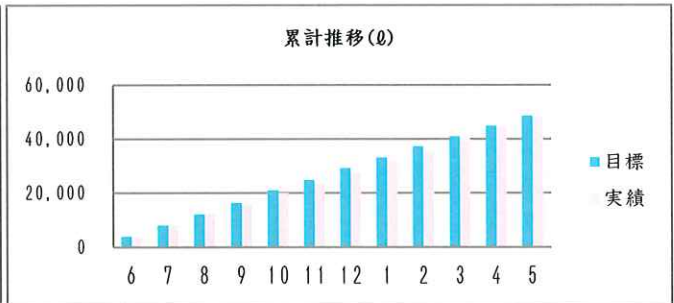
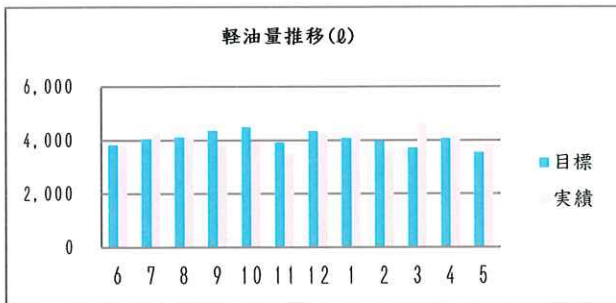
ガソリン量 (ℓ)	月間	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
		目標	687	623	696	589	688	594	565	705	531	641	461	347
	実績	463	559	498	573	667	692	412	444	406	430	499	462	
	累計	目標	687	1,310	2,006	2,595	3,283	3,877	4,442	5,147	5,678	6,318	6,780	7,127
		実績	463	1,022	1,520	2,093	2,760	3,452	3,864	4,308	4,714	5,144	5,643	6,105
評価		○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



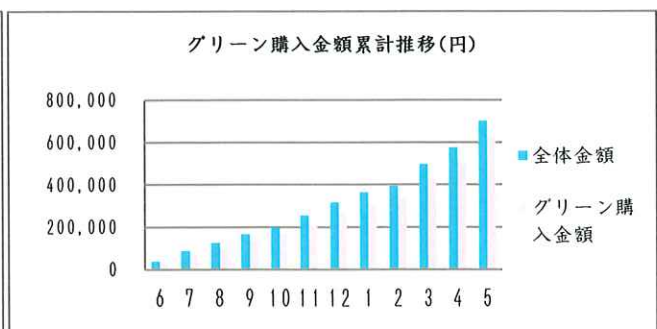
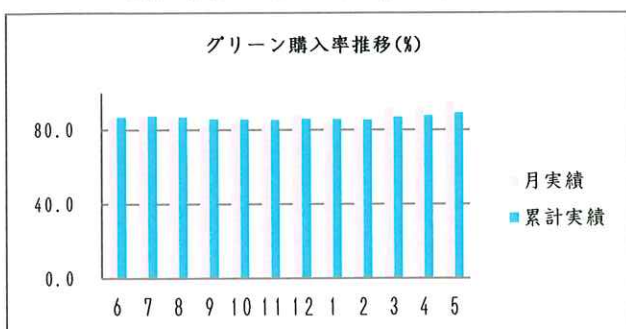
軽油量 (ℓ)	月間	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
		目標	3,827	4,043	4,102	4,339	4,479	3,914	4,333	4,066	3,989	3,711	4,065	3,538
	実績	3,831	4,310	4,133	3,811	3,938	3,512	4,251	4,238	3,664	4,650	4,175	3,889	
	累計	目標	3,827	7,871	11,972	16,311	20,790	24,704	29,038	33,104	37,092	40,803	44,868	48,406
		実績	3,831	8,141	12,274	16,085	20,023	23,535	27,786	32,024	35,688	40,338	44,513	48,402
評価		×	×	×	○	○	○	○	△	○	△	△	△	

※前年度(2019年)より-1%の数値を目標とする 記入色：赤→目標未達成 黒→目標達成 △→月間または累計どちらかが未達成



グリーン購入	月間	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
		全体の事務消耗品金額	37,064	47,800	39,180	39,582	37,060	51,623	61,814	47,539	30,635	103,234	78,993	125,555
		グリーン購入金額	32,114	41,970	33,441	32,623	31,314	43,584	54,591	39,864	25,170	95,189	72,756	120,453
	%	86.6	87.8	85.4	82.4	84.5	84.4	88.3	83.9	82.2	92.2	92.1	95.9	
	累計	全体の事務消耗品金額	37,064	84,864	124,044	163,626	200,686	252,309	314,123	361,662	392,297	495,531	574,524	700,079
		グリーン購入金額	32,114	74,084	107,525	140,148	171,462	215,046	269,637	309,501	334,671	429,860	502,616	623,069
		%	86.6	87.3	86.7	85.7	85.4	85.2	85.8	85.6	85.3	86.7	87.5	89.0
評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※購入金額の81%以上を目標値とする



7. 中期環境経営計画

目的	項目	活動項目	責任者	2018	2020	2021	2022
二酸化炭素の削減	エコドライブの周知	① 毎月の燃料使用量の管理と把握	鈴木 美穂	○	○	○	○
		② 車両ごとの燃費確認	鈴木 美穂	○	○	○	○
		③ エコドライブの実践	鈴木 伸彦	○	○	○	○
		④ タイヤの空気圧などの車両整備点検の励行	鈴木 伸彦	○	○	○	○
	電力使用量の削減	① 毎月の電力使用量の把握	鈴木 美穂	○	○	○	○
		② 節電ラベル貼付け	鈴木 美穂	○	○	○	○
		③ 冷暖房設定温度の管理（冷房28℃、暖房24℃）	鈴木 美穂	○	○	○	○
		④ 不要な照明の消灯	鈴木 美穂	○	○	○	○
	車両及び作業時の油流出	① 教育の徹底	鈴木 伸彦	○	○	○	○
	節水	水使用量の削減	① 毎月の水使用量の把握	鈴木 美穂	○	○	○
② 洗車時の節水			鈴木 伸彦	○	○	○	○
③ 洗車用の水道蛇口にストッパーをつける			鈴木 美穂	○	○	○	○
④ 節水告知ラベル貼付け			鈴木 美穂	○	○	○	○
本来業務の取組	本来業務	① 産業廃棄物処理の委託先の現地確認	望月 茂	○	○	○	○
		② 収集運搬先のお客様に自社の中間処分場の現地確認の案内・指導（同行も可能）	望月 茂	○	○	○	○
		③ 電子化の推進、電子 manifests の導入後の活用、継続、維持	望月 茂	○	○	○	○
		④ 事務所内の廃棄物分別の徹底	鈴木 美穂	○	○	○	○
		⑤ 排出事業者への分別等の指導とフォロー	鈴木 伸彦	○	○	○	○
		⑥ 富士市民の違反ゴミへのラベルシール貼付活動	鈴木 伸彦	○	○	○	○
		⑦ ゴミ回収時の市民への挨拶等の気配り、積込時のステーションの清掃を積極的におこなう	鈴木 伸彦	○	○	○	○
		⑧ 社員教育の徹底（服装・対応等）	望月 茂	○	○	○	○
		⑨ 全車両にドライブレコーダーを設置	望月 茂	○	○	○	○
		⑩ 水銀使用製品（蛍光灯）の処分委託	望月 茂	○	○	○	○
		⑪ 中間処分における分別の徹底と最終処分量の削減	望月 茂	○	○	○	○
		⑫ 厳格な廃棄物量の管理（トラックスケールの設置）	望月 茂	○	○	○	○
	リサイクル率向上	① 毎月のスチール缶・ペットボトルの処理量とリサイクル率を把握	鈴木 美穂	○	○	○	○
		② コピー用紙両面使用	鈴木 美穂	○	○	○	○
		③ 封筒の再利用化	鈴木 美穂	○	○	○	○
		④ FAXのPDF化検討	鈴木 美穂	○	○	○	○
	グリーン購入の推奨	① 文房具等のグリーン購入推進	鈴木 美穂	○	○	○	○
		② 低公害車の導入検討	望月 茂	○	○	○	○
	環境活動	① 地域奉仕活動等、積極的に参加	望月 茂	○	○	○	○
		② 各種団体に所属し、ボランティア活動の推進	望月 茂	○	○	○	○
		③ 富士市環境フェア参加（年1回富士山メッセにて開催）	望月 茂	○	○	○	○
		④ 事務所周辺道路清掃（月1回以上）	鈴木 伸彦	○	○	○	○
		⑤ 油分離層の清掃をこまめにおこなう（チェック表有）	鈴木 伸彦	○	○	○	○

8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

目的	項目	活動項目	責任者	評価	次年度取組内容		
二酸化炭素の削減	エコドライブの周知	① 毎月の燃料使用量の管理と把握	望月	○	毎月車両管理台帳を記入し担当者がチェックした	継続	
		② 車両ごとの燃費確認	望月	○	グラフを作成し把握しやすくなった	定期的に掲示する	
		③ エコドライブの実践	鈴木	○	“アト’リング’ストップ宣言”を車両に貼付し、それぞれ意識できた毎月目標を決めて自己評価できた	運転者指導研修も定期的に行う	
		④ タイヤの空気圧などの車両整備点検の励行	鈴木	○	毎月車両管理台帳を記入し担当者がチェックした	継続	
	電力使用量削減	① 毎月の電力使用量の把握	望月	○	表を作成し把握できた	継続	
		② 節電ラベル貼付け	望月	○	ラベル作成済節電意識化できた	年度ごとに新しいラベル作成予定	
		③ 冷暖房設定温度の管理(冷房28℃、暖房24℃)	望月	○	スイッチにステッカーを貼り担当者が毎日確認を行った	年度ごとに新しいラベル作成予定	
		④ 不要な照明の消灯	望月	○	全社員に呼びかけ徹底できた	継続	
	車両及び作業時の油流出	① 教育の徹底	望月	○	乗務員教育記録作成研修を行い環境事故防止に取り組めた	3ヶ月に1度研修する	
	節水	水使用量の削減	① 毎月の水使用量の把握	望月	○	表を作成し把握できた	継続
			② 洗車時の節水	鈴木	○	全社員に呼びかけ徹底できた	継続
			③ 洗車用の水道蛇口にストッパーをつける	望月	○	付けて節水につながった	定期的に確認する
④ 節水告知ラベル貼付け			望月	○	ラベル作成済節電意識化できた	年度ごとに新しいラベル作成予定	
本来業務	本来業務の取組	① 産業廃棄物処理の委託先の現地確認	望月	○	10月24日に現地確認済(別紙報告書有)	継続	
		② 収集運搬先のお客様に自社の中間処分場の現地確認の案内・指導(同行も可能)	望月	○	各社の現地確認に同行し適正に処理されていることを確認済み	継続	

8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

目的	項目	活動項目	責任者	評価	次年度取組内容	
本来業務の取組	本来業務	③電子化の推進 電子マニフェストの導入後活用、継続、維持	鈴木	○	導入済み	継続
		④事務所内の廃棄物分別の徹底	鈴木	○	種類ごとのゴミ箱をわかりやすく表示し分別活動を強化できた	継続
		⑤排出事業者への分別等の指導とフォロー	鈴木	○	富士市の条例に従い、排出事業者にも分別方法のチラシを配布推進できた	継続
		⑥富士市民の違反ゴミへのラベルシール貼付活動	鈴木	○	富士市の条例に従い、少しずつだが違反も減ってきていると実感 地域住民の人も分別に対して意識化しつつある	継続
		⑦ゴミ回収時の市民への挨拶等の気配り、積込時のステーションの清掃を積極的にこなす	鈴木	○	ミーティング時に確認し合い意識付けるようになった	継続
		⑧社員教育の徹底（服装・対応）	望月	○	ミーティング時、月に1回は確認するようになった	継続
		⑨車両全台数にドライブレコーダーを設置	望月	○	ヒヤリハット等の確認をすることができた	継続
		⑩水銀使用製品(蛍光灯)の処分委託	望月	○	適正に処理できた	継続
		⑪中間処分における分別の徹底と最終処分量の削減	望月	○	分別を徹底し最終処分量の削減する	継続
		⑫厳格な廃棄物量の管理(トラックスケールの設置)	望月	○	トラックスケールを設置し廃棄物量を管理する	継続
	リサイクル率向上	①毎月のスチール缶・ペットボトルの処理量とリサイクル率を把握	望月	○	毎月の計算書を基に表を作成し、リサイクル率の把握をした	継続
		②コピー用紙両面使用	望月	○	無駄なく両面使用を徹底できた	継続
		③封筒の再利用化	望月	○	無駄なく使用徹底できた	継続
		④FAXのPDF化検討	望月	△	検討中	継続
	グリーン購入の推奨	①文房具等のグリーン購入推進	望月	○	必要な消耗品は極力グリーン商品を購入した	継続
		②低公害車・エコタイヤ導入検討	望月	○	2017年度に1台購入 2～3年後以内には検討中	継続
	環境活動	①地域奉仕活動等、積極的に参加	望月	○	地域の清掃活動・資源回収 古紙回収、など積極的に参加した	継続
		②各種団体に所属し、ボランティア活動の推進	望月	○	代表取締役は富士マウンテンクラブに所属しており、富士山清掃活動植樹活動など積極的に参加した	継続
		③富士市環境フェア参加 (年1回富士山メッセにて開催)	望月	○	今年も参加し環境への意識を高めた	継続
		④事務所周辺道路清掃(月1回以上)	望月	○	毎月従業員全員でおこなうことができた	継続
⑤油分離層の清掃をこまめに行う(チェック表有)		望月	○	定期的にチェックすることができた	継続	

【本来業務の取組】



富士市違反ゴミ用ラベルシール



事業系排出者への分別の提案のチラシを推進



蛇ロストッパー



事務所内ゴミ分別の徹底



節電表示



節水ラベル

【本来業務の取組】



アイドリングストップ宣



農芥車にエコアクションマーク



エコドライブ再確認



富士山清掃活動



植樹活動



清掃活動

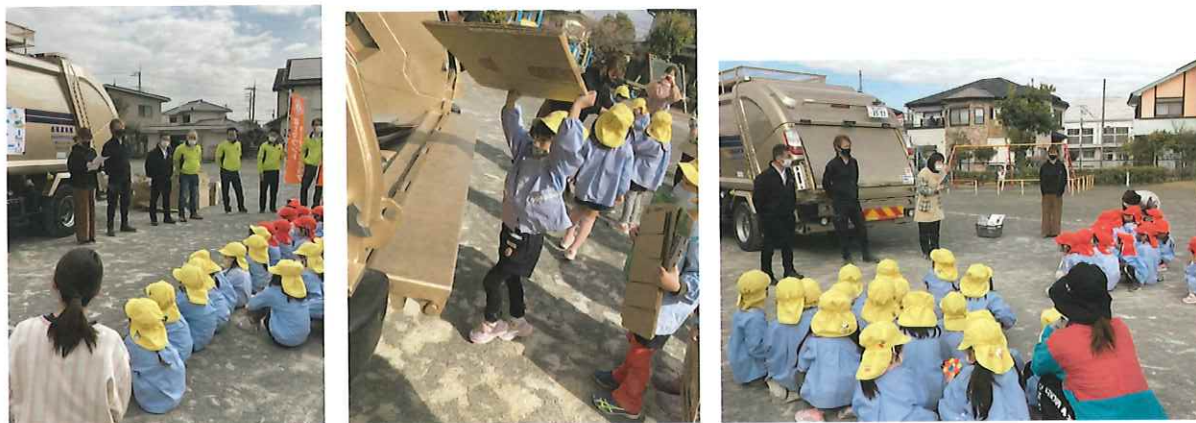
【本来業務の取組】

弊社の所在地の静岡県富士市は、令和2年7月17日にSDGs未来都市に選定されました。岳陽産業有限会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



2021年、ご縁があり地域活動の一環として富士市立田子浦幼稚園で「リサイクル講座」を開催しました。

「集めたゴミはどうなるんだろう」「リサイクルされて何になるんだろう」という園児たちの疑問に対して、段ボールやペットボトル、紙ごみなどを例にどのように生まれ変わるのか、図やクイズ形式にして解説しました。



ゴミ収集車に段ボールを積み込む体験をしてもらい、“貴重な体験が出来た”と喜んで頂き弊社も同様、とても勉強になる時間でした。

来年度以降も継続しておこなえたらと思っています。

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認
及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

【遵守評価：代表取締役 望月/2021年5月31日】

適用対象	法規・条例・規則	適用内容または規制基準値	備考	遵守状況	
廃棄物収集運搬業者	静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例		実績報告書提出(年度末)	○	
	産業廃棄物処理委託先の実地確認		1年に1回 5年間保管	○	
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃棄物排出事業所との委託契約		契約書の締結	○
		紙マニフェストの管理 B2, D票90日、E票は180日以内に送付		送付期限を超えても送付されない場合は30日以内に県知事に報告	○
		紙マニフェストの保管		5年間	○
		特別管理産業廃棄物管理責任者の設置		感染性産業廃棄物	○
		特別管理産業廃棄物の帳簿の作成			○
		水銀使用製品(蛍光灯)処分委託		(株)ホクセイへ委託	○
		マニフェストの報告		県知事へ6月30日まで	○
		投棄禁止		不法投棄を行わない	○
		廃棄物の悪臭、飛散防止		車両荷台にシートを被せる等	○
		許可の取得更新		5年ごとの講習、更新	○
	変更時の届け出		すみやかに手続きすること	○	
	一般廃棄物条例	富士市	分別の徹底	2年ごとの更新	○
		富士宮市	分別の徹底	2年ごとの更新	○
		静岡市	分別の徹底	2年ごとの更新	○
		小山町	分別の徹底	2年ごとの更新	○
家電リサイクル法	特定家庭用機器 (テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機)	家電リサイクル券購入後、小売業者へ排出	○		
事業者全般	フロン排出抑制法	エアコンの点検	3ヵ月に1回	○	
	道路交通法	整備不良車両の運転禁止等	日常、定期点検の徹底	○	
		歩行者、対向車に対する危険予知訓練、指導等	定期的に教育訓練の実施	○	
	労働安全衛生法	フォークリフトの点検メンテナンス	法定点検・始業点検	○	
	環境基本法	廃棄物処理による公害防止環境負荷への低減		○	
	地球温暖化対策推進法	温室ガス抑制措置	自治体施策への協力	○	
	循環型社会形成推進基本法	3Rへの努力	廃棄物等の内、有用な物の循环利用を促進	○	
	グリーン購入	環境物品の購入	事業者の一般的責務	○	
	消防法	消防用設備等の点検と報告	塵芥車の消火器設置等	○	
下水道法	公共下水道における排水施設の設置等		○		

(2) 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

10. 代表者による全体の評価と見直し、指示

エコアクション21を取り組み始めて9年経ち、中間審査も無事に済み、従業員一同環境問題への意識が高まっていると感じられる今日この頃です。

今年度は、弊社の所在地の静岡県富士市が“SDGs未来都市”に選定されたこともあり岳陽産業有限会社も持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

今まで以上に私たちに何が出来るのか考えるようになりました。

3. すべての人に健康と福祉を…交通事故防止の徹底。

13. 気候変動に具体的な対策を…二酸化炭素排出量を把握し、目標を立てる。

今までもおこなっていたことですが、SDGsの目標として掲げて取り組んでいきます。

2020年2月には、市内の幼稚園にて「リサイクル講座」をおこないました。

集められたごみはどうなるのか、リサイクルされるものは一体何に生まれ変わるのか、子どもたちの純粋で真っ直ぐな質問に対して、私自身は教える立場ですが改めてリサイクルについて考えることができ、とても貴重な体験をさせていただきました。

このような講座は今後も積極的に続けていきたいと思っております。

環境目標の結果は電気使用量・灯油・液化ガス・水使用量は昨年より上回ってしまいましたが、CO2の総排出量は目標値に対して-2%減少させることが出来ました。

“収集運搬量1tあたりのCO2”は昨年度24.4 CO2/tに対して29.3 CO2/tと上回りましたが、新型コロナウイルスの影響もあってか、ガソリン・軽油・収集運搬量・中間処分量と全体的に昨年の値より減少傾向でした。

意識を高めて取り組んでいた“グリーン購入率”は89.0%と目標達成出来ました。具体的には事務用品はリサイクルマークの付きのものを購入したり、作業に必要な手袋等もなるべくエコマークのものを選ぶように努めました。

引き続き消耗品等は積極的にグリーン購入を推進していき、低公害車・エコタイヤの導入検討も考えていきたいと思えます。

リサイクル率に関しては、スチール缶・ペットボトルは昨年同様リサイクル率100%達成でき、コピー用紙両面使用・封筒再利用等は日々意識して無駄なく再利用できたと思えます。

以上の活動により、環境破壊を食い止め、自然を守り、次世代への架け橋となっていくことを引き続き目標とし、環境方針実現のためPDCAサイクルを活用し、従業員一同、努力していく所存であります。

2021年5月31日

岳陽産業有限会社

代表取締役 望月 茂